

# 熊本商工会議所

- TSMC進出に伴い、社員や家族など多くの台湾人が熊本に在住されることが見込まれている。
- このビッグチャンスを県内に取り込むためには、県内企業による台湾人の顧客に対応できる「台湾人材」の確保が重要となるが、県内ではそのような台湾人材を確保することは難しい。
- そこで、熊本商工会議所では、台湾3大学を対象に熊本県及び熊本の企業の魅力を伝え、企業と学生の相互理解を深めることができる「台湾大学生インターンシップ事業」に取り組んでいる。

技・人・国

## 外国人材の受入の目的・きっかけ・課題

### TSMC進出を契機としたビジネスチャンスの獲得

- ・TSMC進出により台湾人の顧客の増加が見込まれる中、県内企業がビジネスチャンスを獲得するためには、台湾の習慣を熟知している「台湾人材」の確保が重要。
- ・人手不足が深刻な熊本県内において、県内企業が台湾の習慣を熟知している「台湾人材」の確保が難しい状況。

## 取組の効果

### 即戦力となる台湾人材の受入促進

- ・R5の事業開始以降、県内13社、台湾3大学生延べ69人がインターンシップ事業に参加。インターンシップ及び合同説明会を通して参加者のうち7名が来春より熊本で働くなど採用につながったケースも出てきている。※次年度は5大学参加予定

#### 【参加企業】

九州産業交通ホールディングス(株)、熊本電気鉄道(株)、熊本トヨタ自動車(株)、(株)くまもとKDSグループ、(株)こざき、(株)シアーズホームグループHD、新産住拓(株)、(株)鶴屋百貨店、(株)野田市電子、(株)肥後銀行、(株)古荘本店、ホテル日航熊本、(株)マイスティア

## 外国人材が働きやすい環境づくりへの取組内容

### 【令和6年度台湾大学生インターンシップ事業】

#### ①インターンシップ

- ・県内企業での就業体験を契機として、将来的な熊本県への就職を促進することを目的に、台湾の3大学(長榮、淡江、東呉)の学生を対象に短期(2週間)・中期(2カ月)・長期(5カ月)のインターンシップを実施。

#### ②現地合同就職説明会

- ・台湾の3大学において、昨年度のインターンシップ事業参加者や熊本での就職に興味がある学生に直接的にアプローチする説明会を開催。

#### ③採用直結型インターンシッププログラム策定

- ・インターンシップを通して学生に自社の魅力を伝え、採用に繋げることで、就職後のギャップ解消と企業の採用力強化を図るインターンシッププログラムを策定。

#### ④大学との協定書共通フォーム等整備

- ・インターンシップに係る大学との協定書準備など、企業にとって煩雑な書類作成となっているため、フォーマットやマニュアルを作成。

#### ⑤各大学における日本のキャリアに関する講義実施

- ・日本と台湾で異なるキャリアに対する考え方のギャップを埋め、日本で働くことのイメージの具体化とミスマッチ防止を目的に実施。

#### ⑥プラットフォーム構築

- ・台湾の学生との接点づくりを通して、県内企業のビジネス創出や採用を支援するためのWEBサイトを構築。